

Library

こどもの日おたのしみ会を開催

こどもの日おたのしみ会が5月3日に行われました。
当日はあいにくの雨模様でしたが、参加した子どもたちは職員の語る季節のお話に興味を持って聞いていました。
お話を聞いた後は、はさみやのり・わりばしを使ったこいのぼりの工作に挑戦しました。作り方の説明を聞きながら、紙を切ったりテープを貼ったりし、約30分で青と赤2匹のこいのぼりが出来上がりました。
頑張って作った自分だけのこいのぼりは、5月5日のこどもの日にはおうちに飾られていたことと思います。



Books

『散歩写真のすすめ』

樋口聡／著 文春新書 文藝春秋

デジタルカメラやカメラ付き携帯電話の普及で、写真は手軽に「ふとした日常の一コマ」を記録できるものになりました。

散歩をしながら、写真を撮ることは自分の見たものを記録すること。それは自分の記録＝自分史となっていくと作者は言います。たわいのない日常にある深さを映し出す「散歩写真」の面白さについて、機材選び、撮影テクニック、写真自分史や写真日記をつくる手法といった具体的方法とともに紹介されています。

さあ、カメラを持って外に散歩に出掛けてみませんか？



『三ねんねたろう』

大川悦生／文 渡辺三郎／画 ポプラ社

年がら年中眠っておる若者がいた。村の人たちは「ねたろう」とあだ名を付けた。ねたろうが眠り始めて三年と三月がたったとき、ねたろうは目を覚まし

村のはずれにある小川へ向かっていった。

日本の昔話でも有名な「三ねんねたろう」。この本の元になったお話は山口県のものですが、全国どこにでも同じようなお話が伝わっています。絵は小野町出身の渡辺三郎氏です。



園ふるさと文化の館 ☎72-2120



金環日食の経過(右上から)

あとがき
皆さんもご覧になつたでしょうか、奇跡の天体ショー「金環日食」。普段はじっと見ることもない太陽に、多くの人が注目したことと思います。21世紀で最後となる「金星の太陽面通過」は、あいにくの天気で見ることができませんでしたが、7月15日の昼には「木星食」、8月14日の未明には「金星食」が見られるとのこと。天体ショーの当たり年と言われている2012年、まだまだ空から目が離せそうにないですね。

(か)